

ひがしくちいきぶかい 東区地域部会

1 平成24年度の主な活動内容

地域の課題を抽出して全体の場につなげるためのしくみづくりを進め、これにより抽出・整理した課題を協議会（まちの課題整理プロジェクトチーム）へ提出した。一方、実現に向けて当部会が主体的に取り組むべき課題については、新たに全体会を設置し関係者で検討を行うこととした。初回の全体会（試行）は、3月27日に東区民センターで開催。『東区でつながる。暮らす。』をテーマに抽出した課題の実現に向けた検討を行った。

このほかの取組としては、11月28日に東区民センターで『ウェルフェア・カフェ in東区』を開催。さっぽろ駅前クリニック院長を講師に招き、『支援者のうつ予防』をテーマに講演会を行った後、介護・医療・障がい分野からの参加者がグループワークで交流を深めた。北海道医療ソーシャルワーカー協会、東区地域包括支援センターとの共同実施。来場者は150名。

また、2月23日に東区民センターで『ふくしまルシェ』を開催。地域の絆をテーマに講演会や福祉バザー、パネル展などを行った。東区役所と共同実施。来場者は300名超。

2 平成25年度の取組予定

前年度に引き続き、地域課題を抽出・整理し、全体の間へつなげる取組を継続的に行う。また、全体会を年に数回実施し、課題の実現に向けた検討及び取組を行っていく。

全体会では、障がい当事者をはじめ、障がい福祉事業所、専門機関及び地域関係者などの多様な主体が参加し、当部会や他のネットワーク団体等の活動状況の共有や、地域課題の解決に向けた事例検討などを行う。より具体的な検討は、課題ごとにプロジェクトチームを設置して行う。

『ウェルフェア・カフェ in 東区』、『ふくしまルシェ』などの催しについては、前年度同様、関係機関と連携して実施する予定である。